



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 三洋化成工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-6153  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	39,277	△4.9	2,905	△19.1	2,898	△37.7	1,794	△43.4
2019年3月期第1四半期	41,293	6.6	3,590	13.1	4,654	22.7	3,170	24.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,021百万円 (△75.5%) 2019年3月期第1四半期 4,164百万円 (43.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	81.41	—
2019年3月期第1四半期	143.80	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	184,770	131,995	69.9	5,857.56
2019年3月期	193,630	132,623	66.8	5,868.58

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 129,127百万円 2019年3月期 129,371百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	70.00	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	83,000	1.3	7,100	4.6	7,900	△7.9	5,200	△12.6	235.89
通期	170,000	5.2	14,500	12.2	16,000	5.2	10,500	96.4	476.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	23,534,752株	2019年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,490,199株	2019年3月期	1,489,963株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	22,044,667株	2019年3月期1Q	22,045,957株

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の減速による輸出低迷を背景に設備投資が先送りされるなど、足踏み状態にあります。一方、世界経済は、米国経済は堅調に推移しているものの、米中貿易摩擦の激化が世界経済に波及することが危惧されるなど、不透明感が高まっております。

化学業界におきましては、為替相場が世界景気の減速懸念の高まりに伴うリスク回避の動きや、米国金融政策の緩和への転換などにより円高傾向にあり、原料価格は中東情勢の緊迫化や世界景気の減速懸念などにより不安定となるなど、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第1四半期連結累計期間の売上高は、販売量の減少などにより、392億7千7百万円(前年同期比4.9%減)となりました。利益面では、売上高の減少などにより、営業利益は29億5百万円(前年同期比19.1%減)、経常利益は28億9千8百万円(前年同期比37.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億9千4百万円(前年同期比43.4%減)となりました。

## 1) 全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	41,293	39,277	△2,016	△4.9%	161,599
営業利益	3,590	2,905	△684	△19.1%	12,919
経常利益	4,654	2,898	△1,756	△37.7%	15,205
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	1,794	△1,375	△43.4%	5,345
1株当たり四半期(当期)純利益	143.80円	81.41円	△62.39円	△43.4%	242.50円
ROA(総資産経常利益率)	9.3%	6.1%	—	△3.2ポイント	7.7%
ROE(自己資本当期純利益率)	9.6%	5.6%	—	△4.0ポイント	4.1%
為替(\$、元)	\$=¥109.11 元=¥17.12	\$=¥109.91 元=¥16.08		¥0.8 ¥△1.04	\$=¥110.93 元=¥16.54
ナフサ価格	48,700円/k1	45,200円/k1		△3,500円/k1	49,400円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

## 2) セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	15,010	511	12,804	173	△2,205	△337	55,293	1,176
石油・輸送機	10,509	734	10,725	740	216	6	43,109	3,059
プラスチック・繊維	5,617	881	5,644	775	26	△105	22,169	3,388
情報・電気電子	5,729	1,171	5,921	1,043	191	△128	22,761	4,003
環境・住設	4,425	291	4,180	171	△244	△119	18,264	1,292

## &lt;生活・健康産業関連分野&gt;

生活産業関連分野は、液体洗濯洗剤用界面活性剤が引き続き好調であったものの、ポリエチレングリコールが国内外ともに低調であったことから、売り上げは低調となりました。

健康産業関連分野は、主力の高吸水性樹脂の販売が大幅に減少し、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は128億4百万円(前年同期比14.7%減)、営業利益は1億7千3百万円(前年同期比66.0%減)となりました。

## &lt;石油・輸送機産業関連分野&gt;

石油・輸送機産業関連分野は、潤滑油添加剤の国内向けの販売が横ばいで推移し、自動車内装表皮材用ウレタンビーズが高機能品の採用車種の増加により売り上げを伸ばしたものの、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料が海外市況の悪化により低調であったことにより、横ばいで推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は107億2千5百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は7億4千万円(前年同期比0.9%増)となりました。

## &lt;プラスチック・繊維産業関連分野&gt;

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤の販売が横ばいで推移しましたが、樹脂改質剤・塗料コーティング用薬剤・添加剤が順調であったため、売り上げは好調に推移しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤に回復の兆しが見えたものの、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂、タイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の中国向け輸出が米中輸出関税問題の影響を受け低調に推移したため、売り上げは大幅減となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は56億4千4百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は7億7千5百万円(前年同期比12.0%減)となりました。

## &lt;情報・電気電子産業関連分野&gt;

情報産業関連分野は、粉砕トナー用バインダーが低調に推移しましたが、重合トナー用ポリエステルビーズが堅調に推移したため、売り上げは好調に推移しました。

電気電子産業関連分野は、UV・EB硬化樹脂が好調に推移し、電子材料用粘着剤の需要が大幅に増加しましたが、アルミ電解コンデンサ用電解液が低調に推移したことにより、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は59億2千1百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は10億4千3百万円(前年同期比10.9%減)となりました。

## &lt;環境・住設産業関連分野他&gt;

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷し、その原料であるカチオンモノマーも売り上げが伸びず、低調となりました。

住設産業関連分野は、建築シーラント用原料が、海外向け売り上げを伸ばしたものの、国内向けが低調に推移したため、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は41億8千万円(前年同期比5.5%減)、営業利益は1億7千1百万円(前年同期比41.0%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて88億5千9百万円減少し、1,847億7千万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて6億2千7百万円減少し、1,319億9千5百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から3.1ポイント上昇し、69.9%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し27億9千3百万円減少（前年同期は8億5千3百万円減少）し、163億5千8百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、36億8千7百万円（前年同期は37億4千7百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益27億4百万円、減価償却費22億4百万円、売上債権の減少32億2百万円などによる資金の増加が、法人税等の支払額31億3千4百万円、仕入債務の減少18億7千4百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、26億7千2百万円（前年同期は37億3千5百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得に25億2千2百万円を支出したことなどによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、36億6百万円（前年同期は8億6千5百万円の減少）となりました。これは配当金の支払額14億1千9百万円、短期借入金の減少17億円（純額）による資金の減少などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、販売量の減少などにより、予想を下回って推移しておりますが、世界情勢ならびに為替・原油相場など、先行きが不透明な状況であることから、2019年5月8日に公表した連結業績予想を据え置くこととしております。なお、2019年5月8日に公表した連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%) )	83,000 (47.3)	7,100 (40.9)	7,900 (36.7)	5,200 (34.5)
通期連結業績予想 (進捗率(%) )	170,000 (23.1)	14,500 (20.0)	16,000 (18.1)	10,500 (17.1)

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,151	16,358
受取手形及び売掛金	47,223	43,832
電子記録債権	2,037	2,061
商品及び製品	15,387	14,209
半製品	3,765	3,742
仕掛品	492	433
原材料及び貯蔵品	5,372	5,069
その他	1,663	1,737
貸倒引当金	△38	△34
流動資産合計	95,053	87,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,533	18,201
機械装置及び運搬具(純額)	31,336	30,359
土地	8,900	8,852
建設仮勘定	994	1,400
その他(純額)	2,560	2,530
有形固定資産合計	62,324	61,345
無形固定資産		
ソフトウェア	1,255	1,225
その他	1,160	1,113
無形固定資産合計	2,416	2,338
投資その他の資産		
投資有価証券	28,864	28,594
長期貸付金	984	1,030
繰延税金資産	452	429
退職給付に係る資産	1,611	1,624
その他	1,952	2,026
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	33,835	33,676
固定資産合計	98,577	97,360
資産合計	193,630	184,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	22,248	21,606
電子記録債務	7,402	5,997
短期借入金	6,221	4,485
1年内返済予定の長期借入金	1,964	1,681
未払費用	3,542	3,307
未払法人税等	3,137	795
賞与引当金	2,113	1,081
役員賞与引当金	114	31
営業外電子記録債務	945	1,142
その他	4,834	4,063
流動負債合計	52,524	44,193
固定負債		
長期借入金	3,800	3,800
繰延税金負債	3,044	2,987
株式報酬引当金	77	106
退職給付に係る負債	76	75
その他	1,485	1,613
固定負債合計	8,482	8,582
負債合計	61,007	52,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,290	12,290
利益剰余金	98,350	98,707
自己株式	△5,856	△5,857
株主資本合計	117,836	118,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,263	10,259
為替換算調整勘定	1,189	602
退職給付に係る調整累計額	82	73
その他の包括利益累計額合計	11,535	10,935
非支配株主持分	3,251	2,868
純資産合計	132,623	131,995
負債純資産合計	193,630	184,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	41,293	39,277
売上原価	32,218	30,636
売上総利益	9,074	8,641
販売費及び一般管理費	5,483	5,735
営業利益	3,590	2,905
営業外収益		
受取利息	13	18
受取配当金	382	312
持分法による投資利益	435	120
不動産賃貸料	86	89
為替差益	223	—
その他	42	40
営業外収益合計	1,183	580
営業外費用		
支払利息	31	21
不動産賃貸原価	25	26
たな卸資産廃棄損	21	19
為替差損	—	464
その他	40	56
営業外費用合計	119	587
経常利益	4,654	2,898
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	—	4
特別損失		
固定資産除却損	178	198
特別損失合計	178	198
税金等調整前四半期純利益	4,476	2,704
法人税等	1,203	924
四半期純利益	3,272	1,780
非支配株主に帰属する四半期純利益又は四半期純損失(△)	102	△13
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,170	1,794

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	3,272	1,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	759	△3
為替換算調整勘定	146	△747
退職給付に係る調整額	△12	△8
その他の包括利益合計	892	△759
四半期包括利益	4,164	1,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,048	1,194
非支配株主に係る四半期包括利益	116	△173

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,476	2,704
減価償却費	2,097	2,204
固定資産除却損	178	198
のれん償却額	33	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△972	△1,028
退職給付に係る資産負債の増減額	△88	△26
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77	△82
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	—	29
受取利息及び受取配当金	△395	△330
支払利息	31	21
持分法による投資損益 (△は益)	△435	△120
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	327	3,202
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,031	1,325
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,316	△1,874
その他	174	65
小計	4,639	6,283
利息及び配当金の受取額	660	565
利息の支払額	△36	△26
法人税等の支払額	△1,515	△3,134
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,747	3,687
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△3,614	△2,522
有形固定資産の売却による収入	—	82
投資有価証券の売却による収入	—	6
長期貸付けによる支出	—	△98
その他	△120	△140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,735	△2,672
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	979	△1,700
長期借入金の返済による支出	△478	△274
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2	△1
配当金の支払額	△1,198	△1,419
非支配株主への配当金の支払額	△165	△210
財務活動によるキャッシュ・フロー	△865	△3,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△853	△2,793
現金及び現金同等物の期首残高	17,377	19,151
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,524	16,358

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更等)

当第1四半期連結会計期間より一部の連結在外子会社についてIFRS第16号「リース」(以下、IFRS第16号)を適用しております。これにより、借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することとしました。

本基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連 分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,010	10,509	5,617	5,729	4,425	41,293	—	41,293
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4	—	10	15	△15	—
計	15,010	10,509	5,622	5,729	4,435	41,308	△15	41,293
セグメント利益	511	734	881	1,171	291	3,590	—	3,590

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関 連分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関 連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,804	10,725	5,644	5,921	4,180	39,277	—	39,277
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	7	7	△7	—
計	12,804	10,725	5,644	5,921	4,188	39,284	△7	39,277
セグメント利益	173	740	775	1,043	171	2,905	—	2,905

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

&lt;参考&gt;

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,199	1,672	7,469	951	41,293	—	41,293
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,863	—	492	27	2,382	△2,382	—
計	33,062	1,672	7,961	978	43,675	△2,382	41,293
営業利益(又は営業損失)	3,338	70	181	△49	3,541	49	3,590

当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	30,178	1,880	5,866	1,352	39,277	—	39,277
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,076	—	526	8	2,611	△2,611	—
計	32,254	1,880	6,392	1,360	41,888	△2,611	39,277
営業利益(又は営業損失)	2,984	62	179	△319	2,906	△0	2,905

## 【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	12,396	(7,314)	1,995	2,466	16,857
II 連結売上高	—	—	—	—	41,293
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	30.0	(17.7)	4.8	6.0	40.8

当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	11,674	(7,120)	2,381	580	14,635
II 連結売上高	—	—	—	—	39,277
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	29.7	(18.1)	6.1	1.5	37.3

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

## 3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2018年4月～6月)	第2四半期 (2018年7月～9月)	第3四半期 (2018年10月～12月)	第4四半期 (2019年1月～3月)	累計 2019年3月期
売上高	41,293	40,664	41,237	38,404	161,599
営業利益	3,590	3,200	3,405	2,723	12,919
経常利益	4,654	3,924	3,792	2,833	15,205
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	2,778	3,200	△3,802	5,345
四半期包括利益又は 包括利益	4,164	4,430	△1,868	△7,486	△760

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2019年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
売上高	39,277	△4.9	2.3
営業利益	2,905	△19.1	6.7
経常利益	2,898	△37.7	2.3
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,794	△43.4	—
四半期包括利益又は 包括利益	1,021	△75.5	—